



研究キーワード

産業発展, 国際分業, 貿易, 直接投資

連 宜萍

准教授

LIEN, Yiping

所属…経営学部 経営学科  
大学院 環境経営研究科 経営学専攻

Profile

Research

Data

経営学部

■主な担当科目 国際経済論, アジア経済論 I, アジア経済論 II

■研究者略歴

2002 (平成14) 年6月	中国文化大学商学部卒業 (台湾)
2004 (平成16) 年3月	麗澤大学別科日本語研修課程修了
2006 (平成18) 年3月	麗澤大学修士課程修了 (修士号・経済学)
2010 (平成22) 年3月	麗澤大学博士課程修了 (博士号・経済学)
1995 (平成 7) 年7月	帝一実業股份有限公司 (台湾) 営業部 (～2003年)
2010 (平成22) 年8月	銘傳大学 (台湾) 教育応用語文学部応用日本語学科兼任助教授 (～2011年)
2011 (平成23) 年4月	麗澤大学経済学部経営学科非常勤講師 (～2012年)
2012 (平成24) 年4月	麗澤大学経済学部経済学科助教授 (～2017年)
2017 (平成29) 年4月	公立鳥取環境大学経営学部経営学科/大学院環境経営研究科経営学専攻講師 (～2021年)
2019 (平成31) 年4月	京都外国語大学・京都外国語短期大学非常勤講師 (～2021年)
2021 (令和 3) 年4月	公立鳥取環境大学経営学部経営学科/大学院環境経営研究科経営学専攻准教授

■取得学位 博士 (経済学) (麗澤大学)

■専門分野 国際経済学, 経済発展論, 多国籍企業論

■現在の研究テーマ ・揺らぐ自由貿易下における多国籍企業の直接投資とグローバル・サプライチェーンの構築 (科研課題)  
・アジアにおけるアパレル産業の発展と国際分業

■所属学会 日本経済政策学会, 国際開発学会, 多国籍企業学会

■研究等活動

【著書】

- ・『SDGsを考えるー歴史, 環境, 経営の視点からみた持続可能な社会』(共著), 2020年, ナカニシヤ出版
- ・『地方創生のための経営学入門』(共著), 2019年, 今井書店
- ・『中国語で読む経済学』(共著), 2014年, 麗澤大学出版会

【論文】

- ・『台湾の視点から見た中国との政治・経済関係』, 2022年, 『改革者』, 令和4年11月号
- ・『台湾の視点から見たCPTPP参加の意義』, 2022年, 『改革者』, 令和4年8月号
- ・『自由貿易体制の展開とグローバル化: 先行研究の成果と課題』, 2022年, 『IERCU Discussion Paper』中央大学経済研究所, No.373
- ・『The Expansion and Challenges of Free Trade Agreements』, 2019年, 『Journal of the Asia Pacific Business & Economics Research Society』Vol.7, No.1.
- ・『揺らぐ自由貿易下での台湾企業の海外直接投資』, 2019年, 『改革者』, 令和元年9月号
- ・『自由貿易体制の展開と限界』, 2018年, 『RIPESS麗澤大学経済社会総合研究センター Working Paper』, 第89号
- ・『台湾のFTA参加問題と新南向政策』, 2018年, 『改革者』, 平成30年8月号
- ・『圧縮型経済発展と中国の成長ー台湾の経験との比較を通して』, 2015年, 『経済政策ジャーナル』, 第11巻第2号

【学会報告】

- ・『台湾の視点から見た中国との政治・経済関係』, 2022年, 政策研究フォーラム「中国とどう向き合うべきか」研究委員会 (オンライン)
- ・『外国直接投資とグローバル化に関する文献の考察と課題』, 2022年, 多国籍企業学会第14回全国大会
- ・『自由貿易体制の展開とグローバル化: 先行研究の成果と課題』, 2022年, 中央大学経済研究所公開研究会 (オンライン)
- ・『The changes of FDI and global supply chain in Taiwan's apparel industry』, 2020年, ICBEIT 2020 Sydney
- ・『自由貿易体制の揺らぎが台湾企業の海外直接投資に与える影響』, 2020年, 日本経済政策学会第76回全国大会
- ・『The Expansion and the Limit concerning Free Trade Agreement』, 2019年, ICBEIT 2019 Singapore
- ・『自由貿易体制の展開と限界』, 2018年, 麗澤大学経済社会総合研究センター小野プロジェクト研究報告会
- ・『台湾のFTA参加と輸出競争力』, 2018年, 日本経済政策学会第75回全国大会
- ・『圧縮型経済発展と中国の成長ー台湾の経験との比較を通してー』, 2013年, 日本経済政策学会第70回全国大会

【書籍翻訳】

- ・『外商顧問超強資料製作術』(中国語繁体字), 2015年, 時報文化出版社 (台湾)
- ・『心想事成的創意整理術』(中国語繁体字), 2015年, 北京聯合出版公司 (中国)
- ・『發明未來的鋼鐵人ー伊隆・馬斯克傳』(中国語繁体字), 2014年, 時報文化出版社 (台湾)

■社会貢献活動

- ・鳥取空港公共施設等運営権者候補者審査委員会委員 (2018年1月～2月)
- ・鳥取県生活衛生営業審議会委員 (2020年12月)
- ・鳥取空港特定運営事業等中間評価委員会委員 (2021年9月～2022年1月)

# 揺らぐ自由貿易が多国籍企業の海外進出と グローバル・サプライチェーンの構築に与える影響

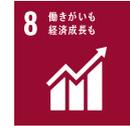


経営学部 経営学科  
大学院 環境経営研究科 経営学専攻  
准教授

**連 宜萍**

LIEN, Yiping

SDGs 関連項目



## ● 研究内容

アジア太平洋地域では、自由貿易協定(FTA)や経済連携協定(EPA)の交渉が盛んになり、調印および発効の数が増加し、貿易と投資の自由化と円滑化が推進されてきた。たとえば、2016年にアメリカや日本をはじめとする12か国がTPP(環太平洋パートナーシップ協定)を調印し、加盟国間で関税撤廃やサービス貿易の推進、高水準の通商ルールが構築されている。また、2020年に日本、中国、ASEAN(東南アジア諸国連合)などの15か国がRCEP(地域包括的経済連携)を調印し、世界での影響力を高めている。貿易や投資の自由化が多国籍企業の海外進出を促し、中間製品を供給する上流企業などの国際化を牽引するまで、グローバル・サプライチェーンは網の目のように世界で張り巡らされている。しかし、2017年にアメリカがTPP離脱を宣言した。その後、2018年に米中間の貿易摩擦が激化した。さらに、米中貿易摩擦が長期化しコロナ禍が収束しない2020年にRCEPが調印されたが、先行きに不透明感が増す。これまで推進されてきた自由貿易が揺らいでいる。

自由貿易の展開が多国籍企業の海外進出とサプライチェーン構築の効率化を促すものの、自由貿易の揺らぎが多国籍企業の投資行動とグローバル・サプライチェーンにどのような影響を及ぼしているのか。低関税や低製造コストは依然として多国籍企業の立地選択要因なのか。同じサプライチェーンにおいて一企業の行動変更が他企業にどのような影響をどの程度与えたか。これらの疑問の答えを探るために、私は繊維・アパレル産業を事例に取り上げ研究を進めている。不確実性が高まっている現代において多国籍企業の意味決定に示唆を提示したいと考えている。

## ● 想定パートナー

製造業、小売業、海外進出の日系企業等

## ● 応用分野

海外進出のための情報提供

現地企業とのビジネスアライアンス等の調査分析